

活動の様子《2024年度後期》

新潟市ユネスコ協会

プログラム名	「ユネスコ世界寺子屋運動 書き損じはがきなどを集めて 発展途上国に学校を作ろう！」
キーワード	世界平和、国際理解、ボランティア、学校づくり、SDGs、ESD教育、 途上国教育支援
活動内容	「世界寺子屋運動」についてのPR活動。新潟市内の大学や専門学校、商店やコンビニ、企業などに、「世界寺子屋運動」の趣旨を説明し、協力を呼びかけ、書き損じハガキ等の回収サポートを行う。具体的には、お店などにポスターを掲示していただいたり、回収用の箱を設置したり、箱を回収し、分類整理して、日本ユネスコ協会本部に送る。協力していただいたお店や企業などには感謝状をお渡しする。 <目標> 世界寺子屋運動への支援（支援総額20万円）
活動期間	2024年11月～2025年3月 （全体ミーティング8回（その他、個人での回収箱の設置・回収などを実施））
参加学生数	7名
活動報告	連携先の方より、「世界寺子屋運動」についてレクチャーしていただき、活動について学んだあと、自分たちがよく利用するお店や人が集まる場所などから設置先の検討を行いました。設置先へのアポイント取りや設置の依頼を学生が行い、全部で19か所に回収箱を設置しました。箱の設置や回収も学生がすべて担当し、ハガキ・切手・その他プリペイドカード等を合わせて600枚以上回収することができました。金額に換算すると、およそ46,000円ほどとなります。

